

MITSUBISHI

三菱 **メタルコンパクト** 換気扇 (台所用)

20cm・25cm・30cm

取付工事・取扱説明書

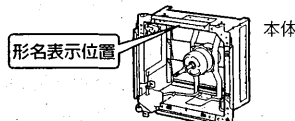
工事店さま

取付工事終了後、正しい工事ができたかを確認してください。なお、この説明書は必ずお客さまにお渡しください。

お客さま

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同封の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

形名によって取付工事が異なりますので、予めご使用の形名をご確認ください。



スタンダードタイプ

形名	シャッター方式	運転方式	電気工事	タイプ
EX-20LMP4 EX-25LMP4	連動式	引きひも	AC100V コンセント	スタンダード
EX-20EMP4 EX-25EMP4 EX-30EMP4	電気式	埋込スイッチ		
EX-30FMP4 EX-20FM4-BL	連動式	引きひも・速調付		

優良住宅部品「BL」認定 (換気ユニット換気扇台所用)

再生形フィルター付タイプ

形名	シャッター方式	運転方式	電気工事	タイプ
EX-20LMP4-F EX-25LMP4-F	連動式	引きひも	AC100V コンセント	再生形フィルター付
EX-20EMP4-F EX-25EMP4-F	電気式	埋込スイッチ		
EX-25EFM4	電気式	埋込スイッチ	専用コンセント 及び速結端子	再生形フィルター付 湯沸器連動形

正しく安全に取付けて、お使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお「安全のために必ず守ること」は取付工事上、および使用上大切なことですので必ず事前にご確認ください。

■新規取付時、壁工工事・電気工事はお買上げの販売店または工事店に依頼してください。

■EX-25EFM4は市販の湯沸器連動スイッチを使用して、ガス湯沸器と連動することができます。市販の湯沸器連動スイッチ・圧力スイッチなどが必要です。工事についてはガス供給事業者(ガス会社)にご相談ください。

安全のために必ず守ること

お客さまへ

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告		注意	
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの		誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
<p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入・切しない <p>爆発・引火の原因。</p>	<p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本体に異常な振動が発生した場合は使用しない <p>本体や部品の落下によりけがの原因。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない <p>火災や感電の原因。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 運転中は、羽根の中に指や物を入れない <p>けがの原因。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 交流 100 V 以外では使用しない <p>火災や感電の原因。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 羽根や部品の取付けは確実に <p>部品が落下し、けがをする原因。</p>
<p>水ぬれ禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> 製品を水につけたり、水をかけたりしない <p>ショートや感電の原因。</p>	<p>指示に従う</p>	<ul style="list-style-type: none"> お手入れの際は、電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く <p>感電やショートして発火の原因。</p>
<p>分解禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> 分解・改造はしない <p>火災・感電・けがの原因。</p>	<p>指示に従う</p>	<ul style="list-style-type: none"> 長時間ご使用にならないときには、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る <p>絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。</p>
<p>指示に従う</p>	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグの刃および刃の取付面にほりかきが付着している場合は、よく拭く <p>火災の原因。</p>	<p>接触禁止</p>	<p>お手入れの際は、電源プラグを抜くか、分電盤ブレーカーを切る</p> <p>感電・けがの原因。</p>
<p>指示に従う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない <p>感電・けがの原因。</p>	<p>指示に従う</p>	<p>プラグを抜く</p>

工事店さまへ

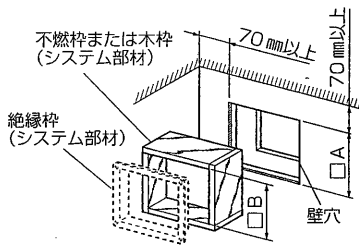
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告		注意	
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの		誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
<p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> 改造しない <p>火災・感電の原因。</p>	<p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> 天井には取付けない <p>落下によりけがの原因。</p>
<p>指示に従う</p>	<ul style="list-style-type: none"> メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に取付ける場合、換気扇金属部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取付ける <p>漏電した場合発火の原因。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 高温 (室内温度 40℃以上) になる場所や直接炎のあたる恐れのある場所では使用しない <p>火災の原因。</p>
<p>お願い ■取付環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 下記の場所には取付けないください。製品の寿命が短くなります。 <ul style="list-style-type: none"> 温泉地 ・ 海岸付近 ・ 薬品工場 ・ 養鶏 ・ 養豚場のようなほこりや有害ガスの多い場所 ・ 業務用厨房 3階以上の高層住宅・高気密住宅 (換気ができなくなります) 雨水の直接かかる場所では雨水が浸入することがありますので、専用ウェザーカバーをご使用ください。 		<p>浴室取付禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> 浴室など湿気の多い場所や結露する場所では使用しない <p>感電・故障の原因。</p>
<p>■換気扇の取付場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 天井・壁から 70 mm 以上、コンロから 1 m 以上、ガス湯沸器横 50 cm 以上離れたところに取付けてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 空気の流れが必要なため換気扇の反対側に出入口・窓などがあるところに取付けてください。 カーテン・ひもなどが触れるおそれのない場所に取付けてください。 	

壁穴工事・電気工事

販売店・工事店さま用

壁穴・木枠の寸法



壁穴の寸法は木枠（不燃枠）の厚さに応じ異なりますが板厚20mmの場合下表の寸法となります。

機種	単位(mm)	
	A	B
20cmタイプ	290	250
25cmタイプ	340	300
30cmタイプ	390	350

※木枠の内寸法Bは、うちわボルト取付の場合±5、木ネジ取付の場合-5の範囲内で施工してください。

木枠作りのポイント

板厚20mm以上で室外側下部に約5°の傾斜をつける…雨水浸入防止
木枠内のり寸法が小さい木枠に取付けると本体が変形したり、シャッターが動作しないことがあります。

壁穴位置

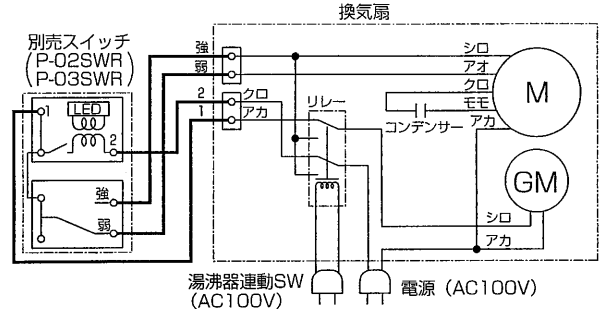
天井、壁から70mm以上離す。

電気工事

工事	タイプ	LMP4・FM4・FM4-BL・FMP4-F	EMP4・EMP4-F・EFM4
コンセント工事	右記の①、②のいずれかを実施してください。	①専用コンセントを設ける場合換気扇近くに設けてください。 ②換気扇内部にコンセントを設ける場合別売のシステム部材のコンセント取付金具(P-1X)が必要です。コンセント取付説明書を参照してください。	
埋込スイッチ工事	本体に引きひもスイッチが付いていますので不要です。		本体にスイッチがないため操作しやすい場所に埋込スイッチ(システム部材)を設けてください。

■埋込スイッチ・埋込コンセントの取付ボックスは、JIS C8336に規定の市販品を利用してください。

■EX-25EFM4結線図



取付方法

1 フィルター・Spinner・羽根・パネルをはずす

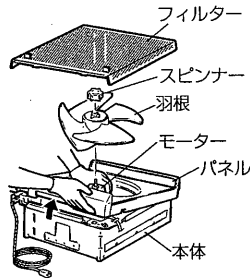
- フィルターは左右のツマミを持って軽く上側に押し、手前へ引く。
- パネルはSpinner・羽根をはずしてからモーターを押さえてパネルのコーナー部分を持ち上げてはずす。

注意

- 取付けの際は手袋を着用するが原因。

お願い

シャッターを開いたまま床などに置かないでください。



※LMP4・EMP4・FMP4・FM4-BLタイプにはフィルターはありません。

2 本体を取付ける

- 「うちわボルト」2本で確実に固定する。または市販の木ネジで上・下4か所固定する。

3 コンセントの位置に合わせ電源コード引出口を決める

- 左右の上下4か所から出せます。
[速結端子接続の場合は不要]
電源コードが羽根・パネルに当たらないよう、コード掛けをおこして巻き付ける。

4 パネル・羽根・Spinnerを取付ける

- ①パネルは角穴を本体の引掛部にはめ込み「パチン」と音がするまで下側を押さえる。
- ②羽根は切欠部(○)を合わせてモーター軸に挿入する。
- ③Spinnerは「シマル」の方向にまわし、羽根に当たるまで締付ける。

5 油受け・フィルターを取付ける

- ①油受けのかたむきがないか確認して、ツマミネジを締付け固定する。
- ②フィルターは上部を差込み、下部をはめ込む。

LMP4・EMP4・FMP4・FM4-BLタイプにはフィルターはありません。

埋込コンセントの取付けかたは、別売のシステム部材のコンセント取付金具(P-1X)の取付説明書を参照してください。

本体の固定のしかた
うちわボルト

シャッター

ウェザーカバー
(システム部材)

モーター

パネル(ベルマウス)

不燃枠または木枠
(システム部材)

コード引出口

本体(ケーシング)

電源プラグ

Spinner

引きひも

電源コードの引き回しかた

フィルター

油だまり

※電源コードのかみ込みや傷付きが生じないようにしてください。

ツマミネジ

電源コード

コード掛け

※EMP4・EMP4-F・EFM4タイプはシステム部材の埋込スイッチが必要です。
シャッター方式が電気式のタイプには引きひもはありません。

取付後の確認

- 取付工事終了後、試運転の前にチェック表に従って点検します。
- 不具合があった場合は必ず直してください。
(機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません)

取付工事			試運転		
チェック項目	不具合の対策	チェック	チェック項目	不具合の対策	チェック
電源は100Vですか？	100Vに直します。 (異電圧を印加すると製品が破損します)		(引きひもスイッチタイプの場合) 引きひもを引いて動作を確認しましたか？	引きひものからみなどを直します。	
本体の取付け強度は十分ですか？	うちわボルトまたは木ネジで確実に固定します。		(壁スイッチタイプの場合) スイッチと本体の動作は合っていますか？	結線図に従って結線を直します。	
パネルが確実に取付けられていますか？	パネルを取付け直します。		羽根当たり音がしていませんか？	パネルをはずして配線の処理、部品の取付けを直します。	
			シャッターが正常に作動していますか？	シャッターの変形、部品の取付け、木枠の内寸法を確認します。	

使用方法

- LMP4・LMP4-Fタイプ
引きひもを引くごとに「入」←「切」します。
- EMP4・EMP4-F・EFM4タイプ
壁スイッチで「入」←「切」します。
- FMP4・FM4-BLタイプ
引きひもを引くごとに「強」→「弱」→「切」に切り替わります。
- EX-25EFM4タイプ
壁スイッチで「入」←「切」および「強」←「弱」します。
湯沸器を使用すると換気扇は必ず「強」運転になります。

お願い

- スプレー（殺虫用・整髪用・掃除用など）をかけない。
パネルの破損・変質の原因となります。
- 引きひもはまっすぐ下に引っぱる。
斜めに引っぱりますとスイッチが故障する原因になります。（引きひも）

- フード内に換気扇を取付けた場合、調理中は必ず換気扇を運転してください。
運転しないとフード内が高温になり、換気扇の寿命が短くなります。

お手入れのしかた

換気扇が汚れてきましたら約2～3か月に1度を目安として、次の順序で清掃してください。

警告

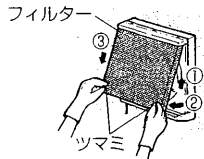
- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。
感電やけがの原因。
- めれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電やけがの原因。

注意

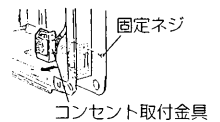
- お手入れの際は手袋を着用する
けがの原因。

フィルターのお手入れ（フィルター付タイプのみ）

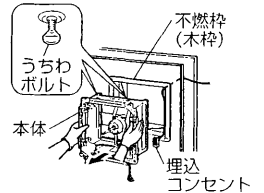
- 1 フィルターをパネルよりはずす
ツマミを持ちいったん押し上げ、手前に引張る。
- 2 フィルターはお湯を流しながらタワシなどで洗う
- 3 水分をふき取り乾燥させ取りはずし
と逆の順序で組立て取付ける



- 3 コンセント取付金具をはずす
本体側面のコンセント取付板の固定ネジをはずす。
屋内配線コードを埋込コンセントに付けたまま、
コンセント取付金具を手前に引いて本体からはずす。

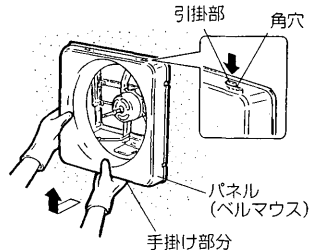
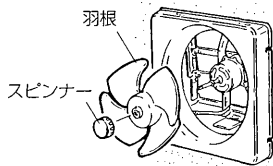
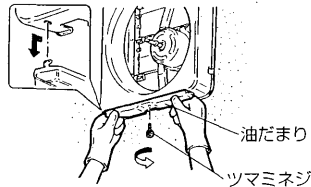


- 4 本体をはずす
不燃枠（木枠）から本体をはずす。



各部品のはずしかた

- 1 油だまり
 - 下側にあるツマミネジをはずし、油だまりの両横を持って、かたむけないようにしてはずす。
- 2 スピンナー・羽根
 - 羽根を軽く持ってスピナーを「ユルム」の方向に回す。
 - 羽根を手前に引く。
- 3 パネル
 - 手掛け部分を手前に引いてはずし、上部角穴を本体の引掛部からはずす。



＜本体の近くにコンセントがある場合＞

- 本体上部にある「うちわボルト」をゆるめて
本体を不燃枠（木枠）からはずす。

清掃のしかた

中性洗剤 を使用して汚れを取る。

- パネル、油だまり、羽根、スピナーは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてからきれいな水で洗いきよく乾燥させる。
- 本体は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い

- お手入れに下記の溶剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤（プラスチックの変質、変色、割れの原因）
- お手入れの際はモーターおよび充電部を濡らさないでください。
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。

お手入れ後の組立てと確認

お手入れが終わりまりましたら、取りはずしと逆の順序で組立てる。

■ 部品の落下や故障を防ぐため次の点検をしながら組立てる。

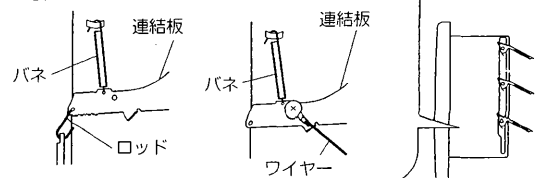
- ① 埋込コンセントがコンセント取付金具に確実に取付けられているか？
- ② 電源コードに傷はないか？
- ③ シャッターの開閉がスムーズにできるか？
- ④ 本体、羽根、スピナー、パネル、油だまりが確実に取付けられているか？

お願い

- パネルを軽く引張ってはずれないことを確認してください。
- 油受けは、かたむきがないか確認して、ツマミネジを締付け固定する。

⑤ 電源を入れ換気扇の運転に異常がないか確認する。

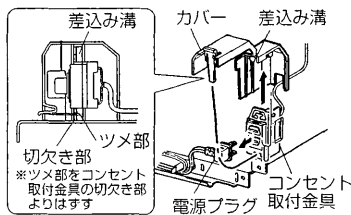
＜連動式シャッターの場合＞ ※引きひもスイッチ
※電気式シャッターの場合 ※埋込スイッチ



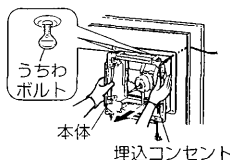
- 4 本体
(EX-25EFM4は本体をはずすことはできません)

＜内部コンセントがある場合＞

- ① 換気扇のプラグを抜く
カバー下部のツメをおこしながら、カバーを開ける。
コンセントからプラグを抜く。
コンセント取付金具からカバーを取りはずす。



- ② 本体を手前に5cm引き出す
電源プラグを埋込コンセントから抜いて「うちわボルト」をゆるめて、本体を手前に5cm程引き出す。



故障かな?と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切って（電源プラグを抜いて）からお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検してください
運転しない	本体に通電されていますか?	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか?
コントロールスイッチの操作と動作が違う (強運転はできるが、弱運転はできない)	誤結線です	販売店または工事店へ確認します
運転中に異常な音がする	パネル、羽根が確実に取付けられていますか?	取付け直します
シャッターが正常に動作しない	本体、シャッターが変形していませんか? 開閉機構の部品がはずれていませんか?	販売店または工事店へ確認します 取付け直します

アフターサービス

三菱換気扇のアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間

当社はこの換気扇の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。ただし、BL認定品についてはその後4年間は補修用同種部品または交換可能な同種製品などを供給します。

■優良住宅部品 (BL) について

…………… (EX-20FM4-BLのみ)

この換気扇は(財)ベターリビングにより優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙を貼り付けてあります。

優良住宅部品が住宅に据え付けられ引き渡されたのち2年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。

また、下記特定部分については優良住宅部品が住宅に据え付けられたのち、3年以内にメーカー責任不良が発生した場合は優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。

特定部分	羽根、ケーシング、ベルマウス (ただし、モーター等電動機構部品、スイッチを除く)
------	---

ただし、下記の事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。

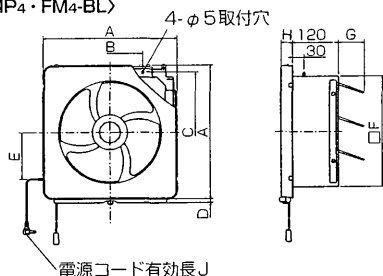
- ①住宅用途以外で使用した場合の不具合
- ②ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
- ③メーカーが定める施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
- ④建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の不具合
- ⑤海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- ⑥ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
- ⑦火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
- ⑧消耗品の消耗に起因する不具合
- ⑨指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

仕様

外形寸法図

■スタンダードタイプ

〈LMP4・EMP4・FMP4・FM4-BL〉



■変化寸法表 (LMP4・EMP4・FMP4・FM4-BLタイプ)

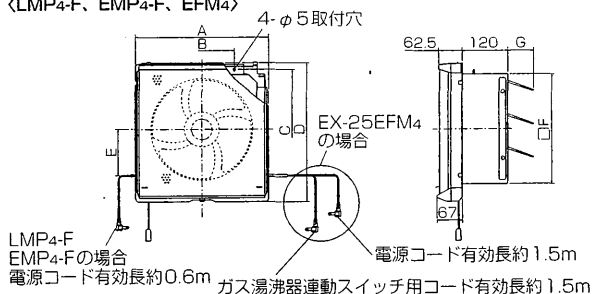
単位 (mm)

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J
20 cmタイプ	300	120	265	10	97	240	50	30	約0.6m※1
25 cmタイプ	350	170	315	10	122	290	68	30	約0.6m
30 cmタイプ	400	220	365	15	150	340	80	50	約1m

※1…EX-20FM4-BLは約1m

■再生形フィルタータイプ

〈LMP4-F, EMP4-F, EFM4〉



■変化寸法表 (LMP4-F, EMP4-F, EFM4タイプ)

単位 (mm)

形名	A	B	C	D	E	F	G
20 cmタイプ	300	120	265	316	97	240	50
25 cmタイプ	350	170	315	366	122	290	68

仕様表

■スタンダードタイプ

形名	ノッチ	消費電力 (W)		風量 (m³/h)		騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
EX-20LMP4	排	12.5	15	570	610	32	33.5	2.9
EX-25LMP4	排	18	21	920	920	33.5	33.5	3.3
EX-30FMP4	強排	32	36	1200	1200	38	38	4.6
	弱排	29	31	960	960	32	32	
EX-20EMP4	排	13.5	16	570	610	32	33.5	3.1
EX-25EMP4	排	19	22	920	920	33.5	33.5	3.5
EX-30EMP4	排	33	37	1200	1200	38	38	4.8
EX-20FM4-BL	強排	20.5	23	620	700	35	38	2.9
	弱排	19	21	550	540	32	31.5	

※測定方法はJIS C 9603による

■再生形フィルター付タイプ

形名	ノッチ	消費電力 (W)		風量 (m³/h)		騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
EX-20LMP4-F	排	13.5	14.5	504	540	31.5	32.5	3.3
EX-25LMP4-F	排	20.5	23.5	750	750	32	32	3.8
EX-20EMP4-F	排	14.5	15.5	504	540	31.5	32.5	3.5
EX-25EMP4-F	排	21.5	24.5	750	750	32	32	4.0
EX-25EFM4	強排	21.5	24.5	750	750	32	32	4.2
	弱排	19.5	20.5	600	576	26.5	26	

※測定方法はJIS C 9603による

愛情点検



☆長年ご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- こげ臭いにおいがする。

使用
中止

故障や事故防止のため、
電源を切って必ず販売店
にご連絡ください。
点検・修理に要する費用
は販売店にご相談くださ
い。

お客さまメモ

サービスを依頼されるとき便利です。

形名	年 月 日
お買上げ年月日	
お買上げ店名 (住所)	
(電話番号)	

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。「材質名は主材料にISO規定の略号を使用」